

行政視察 田所良夫 議員

日時: 令和4年10月26日(水)~10月27日(木)

場所: 京都府京都市

区間	交通手段		鉄道賃		特急急行	飛行機	その他	計
			キロ	金額				
佐野~東京	鉄道	往	90.0	1,130				1,130
東京~京都	鉄道	往	513.6	8,360	5,810			14,170
京都~京都市役所前	鉄道	往復	7.2	520				520
京都~東京	鉄道	復	513.6	8,360	5,810			14,170
東京~佐野	鉄道	復	90.0	1,130				1,130
								0
								0
								0
								0
								0
								0
								0
計				19,500	11,620	0	0	31,120

宿泊料@16,500×1泊	16,500 円
交通費	31,120 円
(うち航空運賃)	0 円)
計	47,620 円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長 山野井 健

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

## 新風会派行政視察報告書

日時 令和4年10月26～27日

場所 京都御池中学校複合施設整備事業

主題 PFI手法導入について

参加者 春山敏明 横田 誠 横井帝之 田所良夫

### 1 複合施設建設のきっかけは学校統合

#### 背景経過

- ①生徒数の減少（京都市全体で、昭和33年をピークに子供の数が減少）
- ②地元からの学校統合要望 14 学校区と 5 小中学校  
PTA から、3 中学校の統合要望

### 2 地元と協議した事業実施～地元とのパートナーシップ

- ①地元が「新中学校設立推進委員会」を設立新しい通学校の在り方や新しい校舎施設について議論
- ②施設コンセプトに関する地元からの提案
  - ・人づくり、街づくりの拠点施設

- ・都心部活性化、大池シンボルロードのコンセプトに寄与
- ・将来の人口増や小人数教育に対応した施設
- ・体験や交流等を通じた幅広い学習機会

### 3 複合施設化の検討

#### 視点（1）「願い」

- ・利便性に優れた敷地の有効活用
- ・次代の教育に対応可能な機能性の高い学校
- ・地域ニーズの高い公共施設の整備
- ・御池道通の賑わいの創出

#### 視点（2）目指すべき複合施設

- ・京都御池中学校
- ・乳幼児保育所
- ・老人デイサービスセンター
- ・オフィススペース
- ・賑わい施設

- ・拠点備蓄倉庫
- ・自治会・消防武断施設
- ・観光トイレ

#### 4 PFI手法導入の検討「PFI導入可能性調査の実施」

- ・施設内容、規模の想定/実現可能性の確認
- ・事業スキームの想定（方式/期間/事業範囲）
- ・民間参入意向調査（設計/建設/金融 etc）
- ・vmf(財政負担の比較等)の評価

#### 5 PFI手法導入の効果等

##### (1) 財政資質の削減・平準化

落札者決	従来方式	PFI方式	削減額	VMF
定時	90,1億円	63,2億円	26,9億円	29,8%

※施設整備費約 52,1 億円のうち、約 36,5 億円を、15 年間の分割払い。

##### (2) 民間ノウハウを最大限に活用

・限られた敷地、事業期間、事業費等の厳しい条件下、民間事業者競合し提案力を競うことにより、事業コンセプト（複合施設の目的）を高いレベルで実現。

- ・設計から維持管理まで一括発注することによる効率的な事業実施（意思疎通）

### （3）その他の効果等

- ・安心かつ効果的な複合施設の維持管理業務の実施

（24h 常駐、各種定期維持管理業務）

- ・PFI 手法等に関するノウハウの蓄積

その他、数々の PFI 手法導入の成功例をたくさん学ばせていただきました。今後本市の目指す佐野西中学校区義務教育学校 PFI 事業の参考になろうと考えております。

報告者 田所良夫